



▲枕崎地区衛生管理組合（内鍋清掃センター内）

4月から一部事務組合を再編・統合 ～業務内容はこれまでどおり～

枕崎市、南さつま市、知覧町、及び川辺町に日置市を加えた3市2町で構成する南薩地区一部事務組合広域再編会議を、昨年4月に設置しました。長期的な運営コストの削減や住民へのサービスの向上を図る目的から、今年3月までの1年間をめどに一部事務組合を再編・統合するため協議を行ってきました。

その結果、衛生管理組合は、3市2町より一部事務組合を再編し、事務所の位置を現在の薩南衛生処理組合（南さつま市）に置き、その名称を「南薩地区衛生管理組合」とすることとなりました。

また、消防組合は、日置市を除いた2市2町により一部事務組合を再編し、事務所の位置を現在の枕崎地区消防組合消防本部に置き、その名称を「南薩地区消防組合」とすることとなりました。両組合とも、平成19年4月1日から新たにスタートしますが、業務の内容は、これまでと変わりません。名称変更等は、次のとおり。

■枕崎地区衛生管理組合
└─┬─▶ 南薩地区衛生管理組合
※「ごみ等」のお問合せは、これまでどおり内鍋清掃センター（TEL 7 2-6 8 1 6）へ。事務局電話（TEL 7 2-5 7 6 2）は廃止。

■枕崎地区消防組合
└─┬─▶ 南薩地区消防組合

■お知らせ
「緑の募金」にご協力を
現在、全国一斉に緑の募金運動が展開されています。
枕崎市みどり推進協議会では、枕崎市にふさわしい特色あるみどりづくりを進め、安らぎと潤いのある豊かなみどり文化を後世に引き継ぐため、「緑の募金」を実施します。公民館・学校等を通じて募金活動を行いますので、ご協力をお願いいたします。
募金運動期間
3月1日（木）～4月30日（月）
問合せ 農政課林務係
TEL 7 2-1 1 1 1 内線 3 3 4

Information
瀬戸公園夜桜ナイター
照明点灯します
今年も瀬戸公園の夜桜見物のためにナイター照明を点灯し、グラウンドを花見広場として開放します。
なお、この期間中はソフトボール等によるグラウンドの利用はできませんのでご注意ください。
期間 3月下旬～4月上旬
（雨天時は中止）
時間 午後7時～10時
問合せ 建設課都市計画係
TEL 7 2-1 1 1 1 内線 2 3 6



森林の重要性を再確認～川辺地区植樹祭

川辺地域森林・林業振興協議会などの主催による川辺地区植樹祭が、2月25日に開催されました。雨天のため、開催場所が瀬戸公園から市民会館に変更されましたが、多くの参加者のもと、盛大に開催されました。式では、地域の緑化の推進に功績のあった方々への表彰が行われ、桜基金を設立した市観光協会や市内の小・中学校などに表彰状が手渡されました。来賓あいさつの中で、宮路和明衆議院議員は「地球温暖化が進む中、国を挙げて森林保全・育成に取り組んでいる」と、ますます重要となってくる森林づくりの推進を訴えました。



開聞岳（写真左）が見える絶好の眺望。写真から右上が瀬戸公園となります。

桜の一大名所へ 瀬戸公園の隣に桜公園が完成

暖かい春の日、雄大な開聞岳を近くに感じながら、遠くまで続く満開の桜の下を歩く・・・
そんな新たな桜公園「瀬戸桜公園」が、瀬戸公園の東隣りに完成しました。これまで、市民の皆さんの憩いの場として親しまれてきた瀬戸公園と合わせて、枕崎の桜の一大名所となります。

■市民の皆さんによる桜公園

瀬戸桜公園は、昨年8月に「桜公園の整備に役立てて」と瀬戸管理委員会からいただいた寄付金一千万円で土地を取得し、県の補助事業を受けて整備されました。面積は駐車場と合わせて約8,500㎡。
桜基金からの助成による桜や、先日、団体から募集した記念樹の桜が「植樹されており、市民の皆さんの「桜の美しい枕崎へ」という思いの詰まった桜公園といえます。

現在、桜の樹木は、ソメイヨシノが73本、ヒカンザクラが2本、シダ

レザクラ1本で合わせて76本が植樹されています。

また、今後、芝生の整備やアジサイなど季節の花を植栽し、皆さんに親しまれる憩いの場にしていきたいと考えています。

■記念樹を募集します

先日、川辺地区植樹祭に合わせて団体の記念樹を募集しましたが、4月以降も引き続き、個人、団体から記念樹を募集していきます。

詳しくは、農政課林務係（TEL 7 2-1 1 1 1 内線 3 3 4）までお問い合わせください。